



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8835 URL https://www.taiheiyo.net/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,852	△10.8	△132	—	△156	—	△74	—
2020年3月期第1四半期	6,559	△6.1	50	△70.8	19	△87.3	7	△92.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △63百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △97百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△9.61	—
2020年3月期第1四半期	1.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	42,279	14,556	33.3	1,809.28
2020年3月期	43,691	14,932	33.1	1,857.85

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 14,075百万円 2020年3月期 14,452百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	△22.4	△100	—	△250	—	△200	—	△25.71
通期	30,000	△7.6	750	8.7	440	△10.8	350	△24.6	44.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	7,783,448株	2020年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,109株	2020年3月期	4,109株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	7,779,339株	2020年3月期1Q	7,779,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症流行拡大をうけ、政府による緊急事態宣言により外出自粛や休業要請が続き、企業活動や個人消費は急速に落ち込み、国内経済が著しく停滞いたしました。景気の先行きは当面極めて厳しく、不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高58億52百万円(前年同期比10.8%減)となり、新型コロナウイルス感染症流行拡大により国内外の経済活動が停滞していること並びに原油価格が下落したことに伴い、石炭の市場価格も下落したことにより、当社の輸入炭在庫について評価損の計上を余儀なくされたため、営業損失1億32百万円(前年同四半期は営業利益50百万円)、経常損失1億56百万円(前年同四半期は経常利益19百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失74百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①不動産セグメント

管理マンションの大規模修繕工事の受注が減少したこと等により、売上高は6億74百万円(前年同期比0.1%減)となり、営業利益は1億69百万円(同5.7%減)となりました。

## ②商事セグメント

主力事業である輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は18億4百万円(同41.5%減)となり、営業損失は2億70百万円(前年同期は36百万円の営業損失)となりました。

## ③サービスセグメント

給食事業及び旅客運送業(タクシー業)等の売上減少により、売上高は12億42百万円(前年同期比4.4%減)となり、営業利益は54百万円(同40.0%減)となりました。

## ④建設工事セグメント

建設工事の受注が増加したことにより、売上高は14億84百万円(同67.5%増)となり、営業利益は60百万円(同104.2%増)となりました。

## ⑤肥料セグメント

農業用肥料の販売数量が増加したことにより、売上高は6億47百万円(同5.3%増)となり、営業利益は48百万円(同207.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は422億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億12百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が9億21百万円減少したこと等によるものであります。

負債は277億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億36百万円減少いたしました。この主な要因は支払手形及び買掛金が6億20百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は145億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億75百万円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失74百万円計上したこと及び剰余金の配当3億11百万円等によるもので、この結果、自己資本比率は33.3%(前連結会計年度は33.1%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、現時点で2020年5月13日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,559	5,680
受取手形及び売掛金	3,267	2,346
販売用不動産	—	13
未成工事支出金	1,049	371
商品及び製品	5,878	6,406
原材料及び貯蔵品	109	81
その他	1,139	1,070
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	17,993	15,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,703	8,673
土地	12,439	12,636
その他(純額)	578	925
有形固定資産合計	21,721	22,235
無形固定資産		
その他	87	92
無形固定資産合計	87	92
投資その他の資産		
投資有価証券	877	871
長期貸付金	10	10
差入保証金	2,058	2,060
その他	952	1,056
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	3,889	3,988
固定資産合計	25,698	26,316
資産合計	43,691	42,279

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,406	1,786
短期借入金	7,915	8,526
賞与引当金	244	362
その他	3,697	2,926
流動負債合計	14,263	13,601
固定負債		
社債	2,121	1,923
長期借入金	4,865	4,851
受入保証金	3,952	3,768
債務保証損失引当金	1,408	1,408
退職給付に係る負債	702	666
資産除去債務	122	121
その他	1,323	1,380
固定負債合計	14,495	14,120
負債合計	28,759	27,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,347	3,347
利益剰余金	5,744	5,358
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,331	12,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294	301
土地再評価差額金	833	833
退職給付に係る調整累計額	△7	△5
その他の包括利益累計額合計	1,120	1,128
非支配株主持分	479	481
純資産合計	14,932	14,556
負債純資産合計	43,691	42,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,559	5,852
売上原価	5,724	5,260
売上総利益	834	592
販売費及び一般管理費	783	724
営業利益又は営業損失(△)	50	△132
営業外収益		
受取配当金	34	21
その他	22	37
営業外収益合計	56	59
営業外費用		
支払利息	59	59
その他	27	24
営業外費用合計	87	84
経常利益又は経常損失(△)	19	△156
特別利益		
固定資産売却益	3	1
投資有価証券売却益	—	69
特別利益合計	3	70
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	21	△87
法人税等	13	△14
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8	△72
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	7	△74

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8	△72
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107	7
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	△105	9
四半期包括利益	△97	△63
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96	△66
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	3



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	675	3,083	1,299	886	614	6,559	—	6,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	50	21	105	0	230	△230	—
計	727	3,133	1,321	991	614	6,790	△230	6,559
セグメント利益又は 損失(△)	179	△36	90	29	15	278	△228	50

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△228百万円は、セグメント間取引消去△17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△211百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	674	1,804	1,242	1,484	647	5,852	—	5,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	43	29	86	0	202	△202	—
計	717	1,847	1,271	1,571	647	6,055	△202	5,852
セグメント利益又は 損失(△)	169	△270	54	60	48	62	△194	△132

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△194百万円は、セグメント間取引消去△3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△190百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。